

「東北大学（宮城県・仙台市）接種センター」における
ワクチン接種の加速化について

1 現状

- 5月24日に開設した大規模接種会場の「東北大学（宮城県・仙台市）ワクチン接種センター」は、当面、仙台市在住の高齢者を対象に接種を開始した。
- 接種は円滑に行われ、一日あたり接種回数（計画2,100回）の増加も可能な状況である。
- 一方で、仙台市の予約については、個別接種や集団接種の予約が開始されたことなどもあり、今週以降の予約枠に空きがある状況となっている。



今後、オール宮城で全県のワクチン接種を加速化するため、仙台市の高齢者に対する接種と並行して、医療従事者等や他市町村の高齢者等への接種も順次実施することとする。

2 今後の対応方針

- (1) 接種回数の増強 ⇒ 6月5日（土）から対応済
- (2) 仙台市の高齢者接種と併せて、効率的な接種を加速化するため、次の区分を追加して接種を進めていく。

| 区分 | 対象者 | 開始時期等 |
|----|----------------------------|--|
| A | 医療従事者・高齢者施設従事者等に対する接種 | 開始済み (県が該当する施設・団体等と調整) |
| B | 仙台市以外の市町村の高齢者（65歳以上）に対する接種 | 6月13日（日）から順次実施【別紙】 (事前予約等は本日以降、各市町村で周知する) |

- (3) 大規模接種センターでの高齢者の接種（2回目）が終了する7月第4週以降は、一層対象を広げて接種の加速化を図ることとする。具体的な対象者、予約受付方法等は、今後お示ししていく。